

※子育てセミナー事業については、5月1日から(午前9時から午後5時まで、日・祝は除く)受付します。
 幼児については、保護者同伴でお願いします。必ず上靴を持ってきてね!

日	時間	事業名	内容	定員
5月 1日(土) 8日(土) 15日(土) 22日(土) 29日(土)	14:00~16:00	子ども広場	「将棋広場」 ~初めての人・少しでも興味を持った人は、気軽に参加してください~ 対 象:おおむね小学1年生~6年生 ※開催日が変更になる場合があります。	なし
5月13日(木)	10:00~11:30	子育てセミナー	「親子体操」 ~親子で楽しく体を動かそう!~ 講 師:山本尚明氏(体育文化指導協会) 場 所:青少年児童センター 体育館 持ち物:水筒・タオル・着替え・親子とも体育館シューズ ※定員はありませんが、初めての方は事前に申込が必要です。	なし
5月27日(木)	10:00~11:30	子育てセミナー	「親子体操」 ~運動会バージョン!!~ 講 師:山本尚明氏(体育文化指導協会) 場 所:青少年児童センター グラウンド ※雨天時は体育館で行います。 持ち物:水筒・タオル・着替え・親子とも体育館シューズ(雨天時) ※定員はありませんが、初めての方は事前に申込が必要です。	なし

サラダボール

私たちは、人生の移ろいの中で、日々の暮らしも多様に変化しています。

そこで今回は、バリアフリーをテーマに、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

近年では、建物や道路など、バリアフリーを意識した施設が増えてきています。一口にバリアフリーと言っても、エレベーター、視覚障がい者用の誘導ブロック、多目的トイレ、点字案内図など、様々なものがあります。また、聞こえが不自由なことを表す耳マークや、妊産婦への配慮をしやすくするマタニティマークなど、色々なシンボルマークも設置されています。

しかし、これらの環境整備だけではなく、真のバリアフリー社会をめざすためには、誰もが、バリアフリーの

重要性について理解を深め、お互いが相手のことを理解し、尊重することが自然となるノーマライゼーションの精神に基づいた「心のバリアフリー」が不可欠です。

バリアフリー化がされた施設でも、利用者のマナーが悪いと、せっかくの整備もマイナス効果となってしまいます。例えば、広くなった歩道や誘導ブロックの上に、自転車や店舗の看板などが置かれていたりすると、車いす利用者や視覚障がい者の方などにとっては、通りづらいものになってしまいます。また、このことは、単に通りの妨げになるだけではなく、事故やけがのもとにもなりかねません。

「少しだけ」「自分だけではない」な

どという軽い気持ちや行動が、このような状況を生み出しているのです。

これらを解消するためには、一人ひとりが、相手のことを思いやる気持ちを持つことが必要です。日常生活を送る中で、何気なく見過ごしてしまっていることについて、「他人事」ではなく、「自分の問題」として考え、行動してみることで、「心のバリアフリー」につながる第一歩となるはずです。

これを機会に、勇気を出して「何かお手伝いすることはありませんか」と声をかける、このような行動を試みてはいかがでしょうか。

(人権推進課)